

地域 Ikigai さいき プロジェクト



新たな地域コミュニティ 組織づくりの現状について

20250828開催

佐伯市地域福祉（活動）計画策定委員会説明資料

佐伯市地域振興部 コミュニティ創生課



「地域コミュニティ」とは

より良い暮らしをするための住民同士の
つながりや集まりのことを言います。

例えば、

区長会 子ども会 PTA 消防団 高齢者の会
なども「地域コミュニティ」の一つです。

ご近所づきあいも大事な地域コミュニティ！



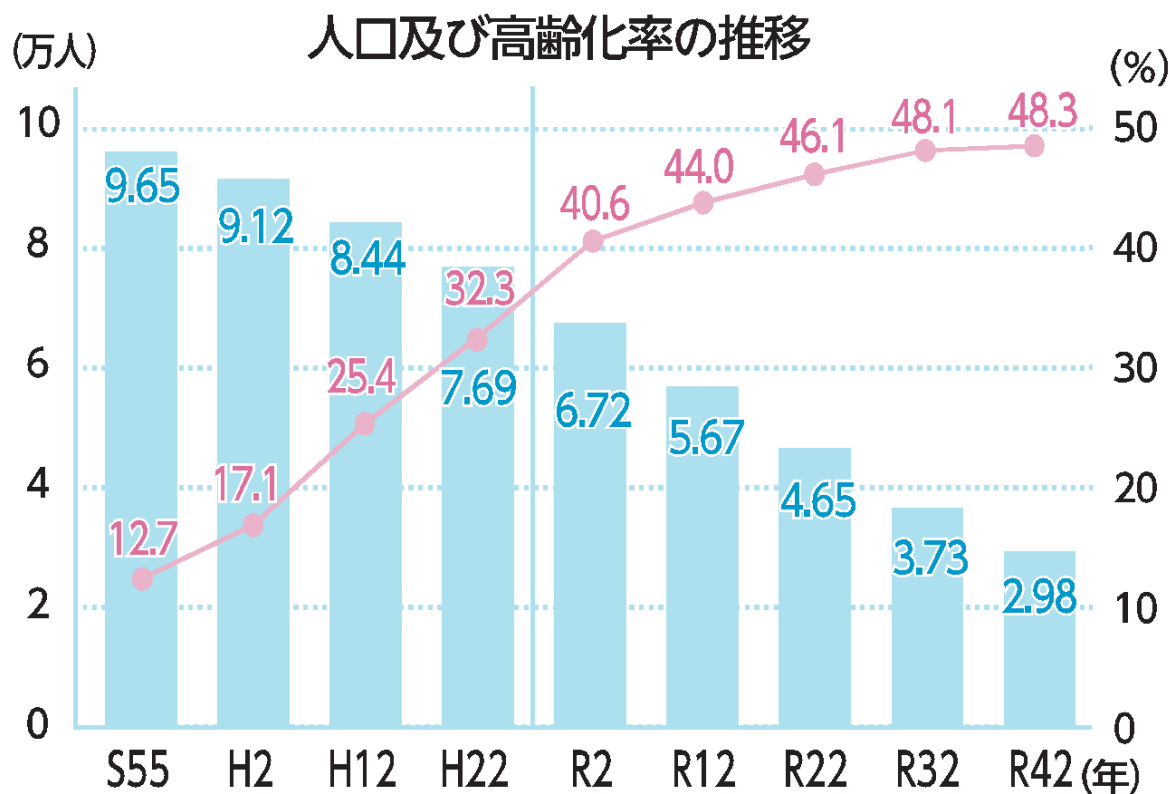
人口推計



(出典) 「第3期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」人口ビジョン



佐伯市の人口及び高齢化率の推移



(出典)「第2期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」人口ビジョンを加工
※ R2～は推計値 ※棒グラフは総人口、折れ線グラフは高齢化率



生活様式・価値観も 多様化しています。

- ・ 価値観の多様化
- ・ 核家族化
- ・ 働き方の変化（サービス業増加➡土日仕事）
- ・ 女性の社会進出
- ・ 情報技術の進歩とインターネットの普及



「人口減少・高齢化」と同時に 「生活様式・価値観の多様化」 の2つの側面から

地域コミュニティの活動が
やりにくくなってきた？



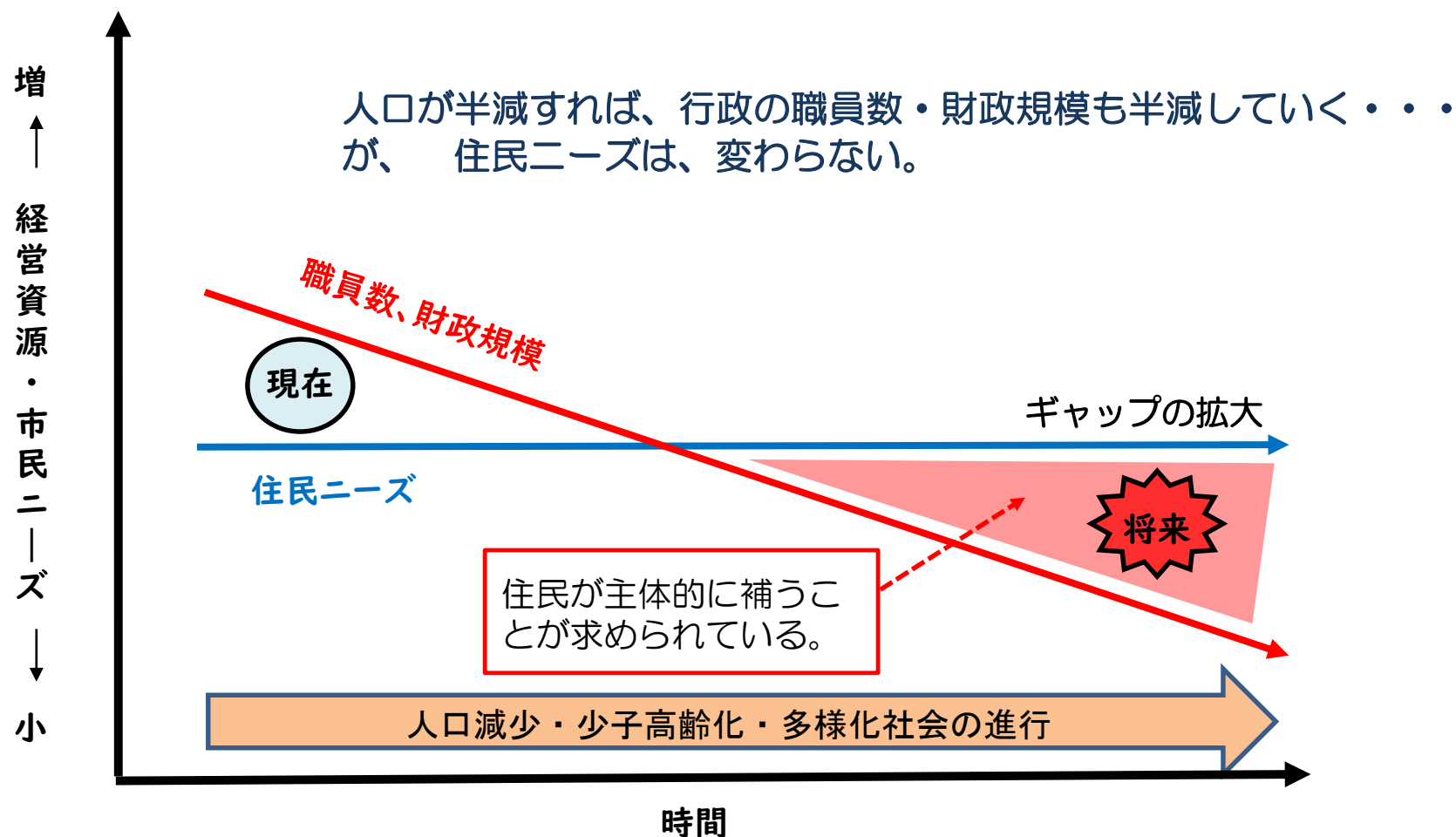
最近、地域内でこんなことを聞いたことはありませんか？

- ・ 区長や各種**役員**の**なり手**がない。
- ・ 地域内の“**ふれあい**”が減少した。
- ・ **空き家**、**独居老人**が増加してきた。
- ・ 地域内の“**活躍の場**”が減少している。



加えて・・・

住民ニーズと行政の経営資源のイメージは？



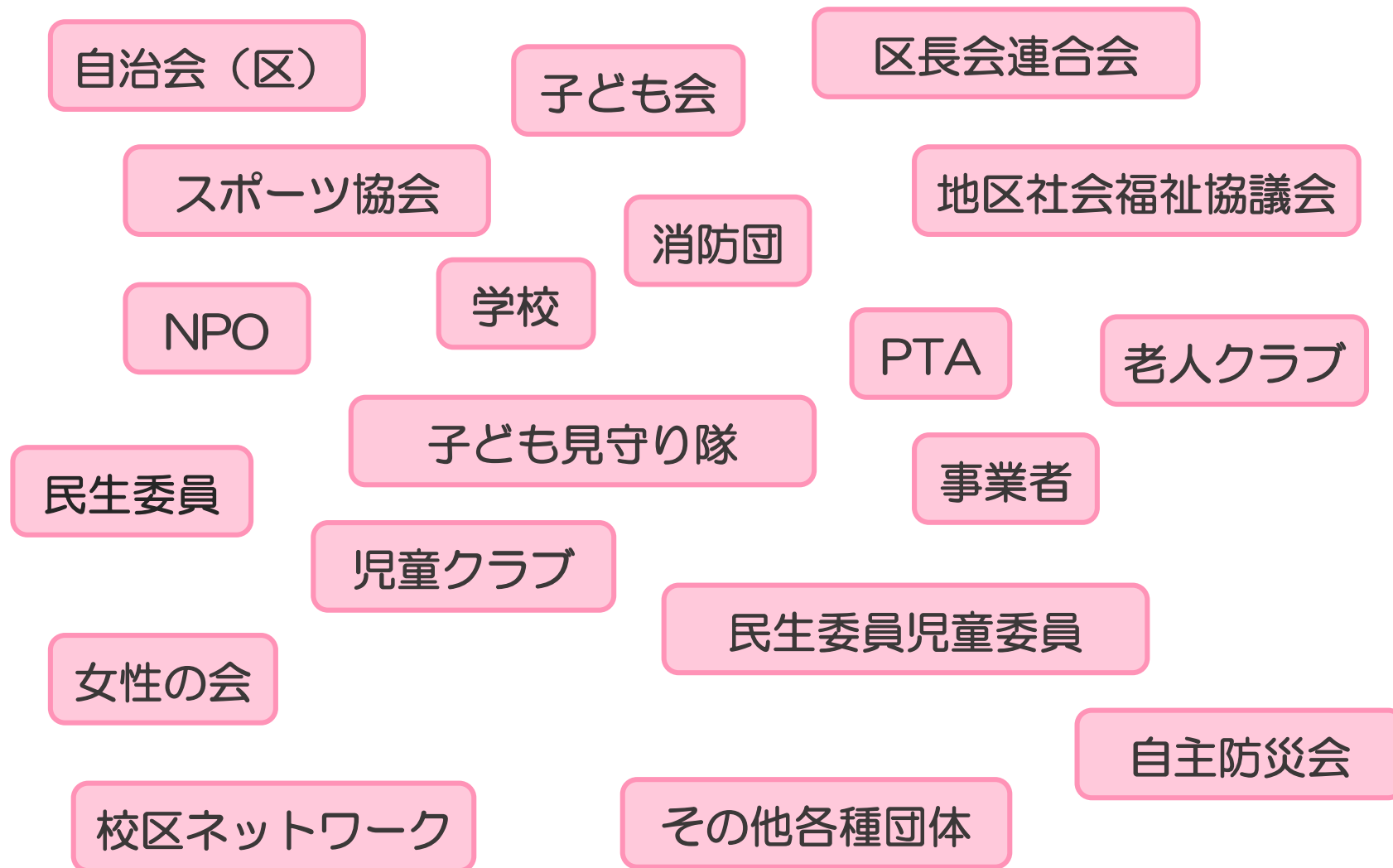


少子高齢化・人口減少が進む中で

～ 地域の力を集める ～

地域コミュニティのしくみづくり

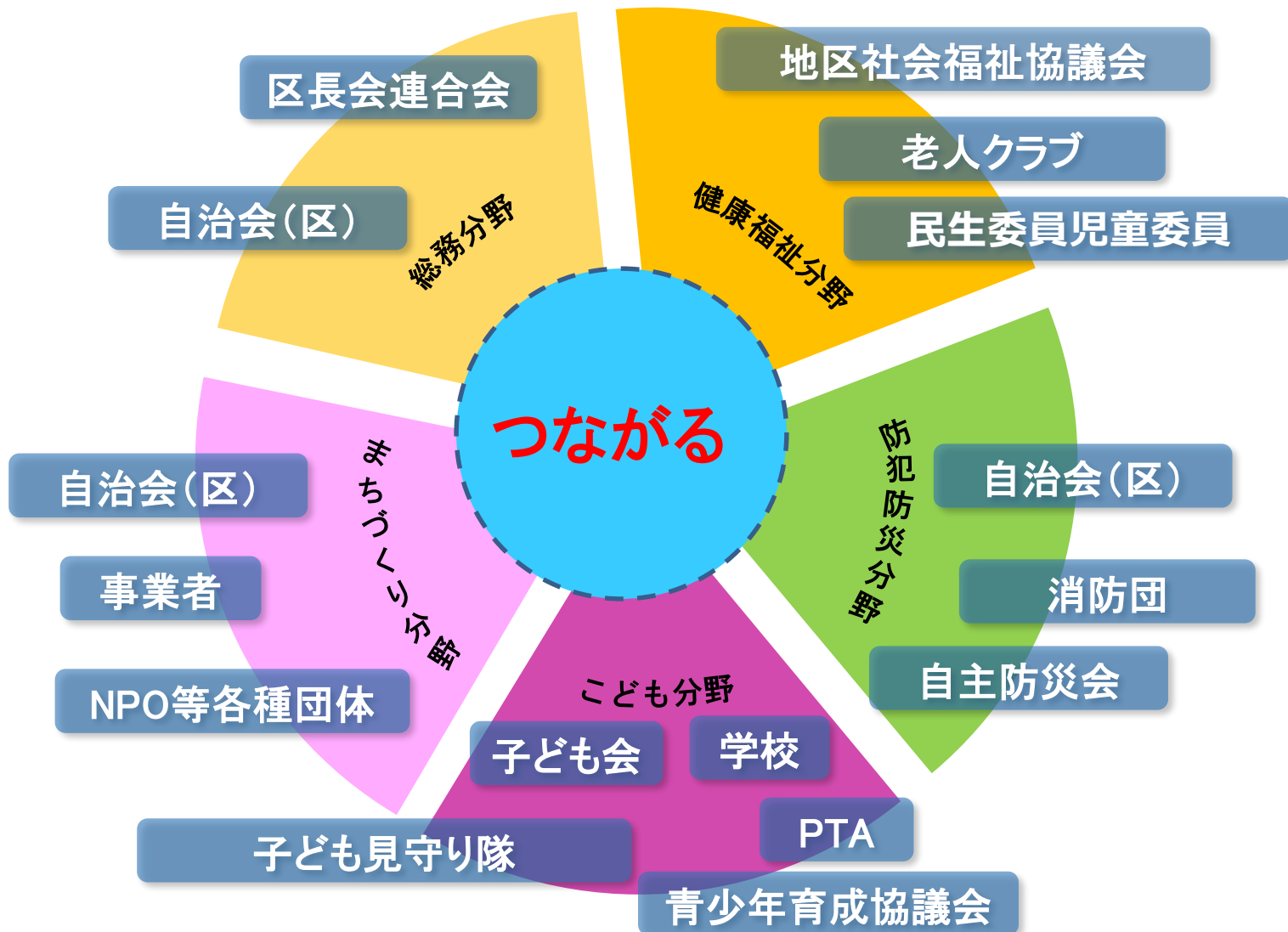
地域にはいろいろな活動があります



※地域の団体はほかにも色々あります。

地域の各種団体が連携して活動するイメージ

※本図は概念的なもので、実際は地域の実情に合わせて、多様な活動形態があります



新たな地域コミュニティ組織

地域で決めて、地域で実行しやすい体制（一例）

例えば・・・

個々の団体の活動も、これまでどおり続けることができますし、部会の中で協力することもできます。

ただし、必ず部会を作らないといけないということではありません。連携のカタチは地域それぞれだと思います。

会長

副会長

事務局

監査

運営委員会

総務部会

まちづくり部会

こども部会

防犯防災部会

健康福祉部会

・区長会連合会
・自治会

・自治会
・事業者
・NPO等

・青少年育成協議会
・子ども見守り隊
・PTA
・子ども会
・学校

・自治会
・消防団
・自主防災会

・地区社会福祉協議会
・老人クラブ
・民生委員児童委員

※本図は概念的なもので、実際は地域の実情に合わせて、多様な活動形態があります

地域 Ikigai さいき プロジェクト

いきがい Ikigai

活動は・・・

自己犠牲だけでは、
続かない！

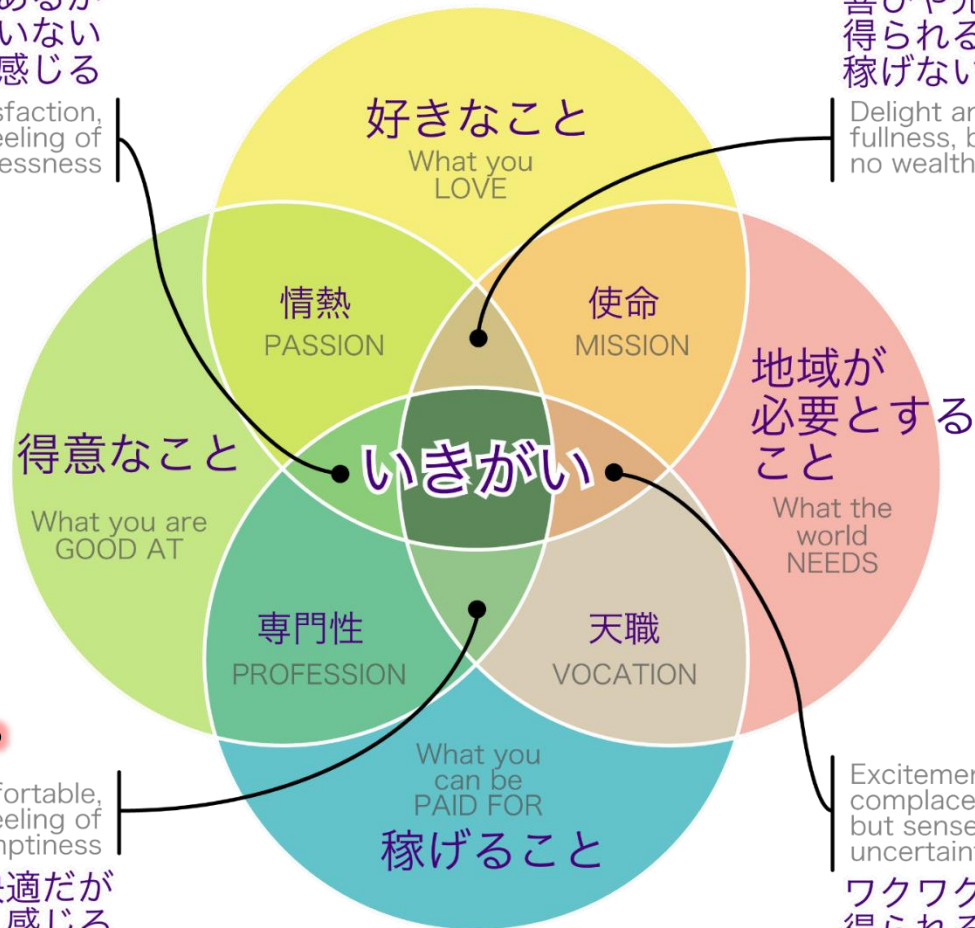
無理なく参加し、
達成感や喜びを感じる。

満足感はあるが
役に立っていない
と感じる

Satisfaction,
but feeling of
uselessness

喜びや充実感は
得られるが
稼げない

Delight and
fullness, but
no wealth



Comfortable,
but feeling of
emptiness

気楽で快適だが
むなしく感じる

Excitement and
complacency,
but sense of
uncertainty

ワクワク感や自己満足は
得られるが
自信が持てない

※ 出典：「佐伯市地域コミュニティ推進指針」



市の支援体制について

～地域の自主性を尊重しながら～

市が行う3つの応援

市は、

新たな地域コミュニティづくりを

応援します



市役所が行う **3つの応援**

市が行う3つの応援（1）

● 新たな地域コミュニティ組織の**設立応援**

- ・話し合いの場づくり設定
- ・アンケート調査支援
- ・先進地への視察支援

● **継続的な運営**に向けての**応援**

- ・研修会の開催
- ・情報交換会の開催

● コミュニティセンターに **事務局職員などを配置**



市が行う3つの応援（2）

- ・みんなが**集まる場所**
- ・事務局の**職員がいる場所**
（相談や連絡をしやすくなる）
- ・各種団体の活動など、**情報が集まる場所**
（情報発信や情報共有がしやすくなる）



地域コミュニティセンター設置



市が行う3つの応援（3）

・種別 **交付金・補助金**

・対象となる活動

① **協議会が主催**となる事業

② **まちづくり計画**に基づく活動



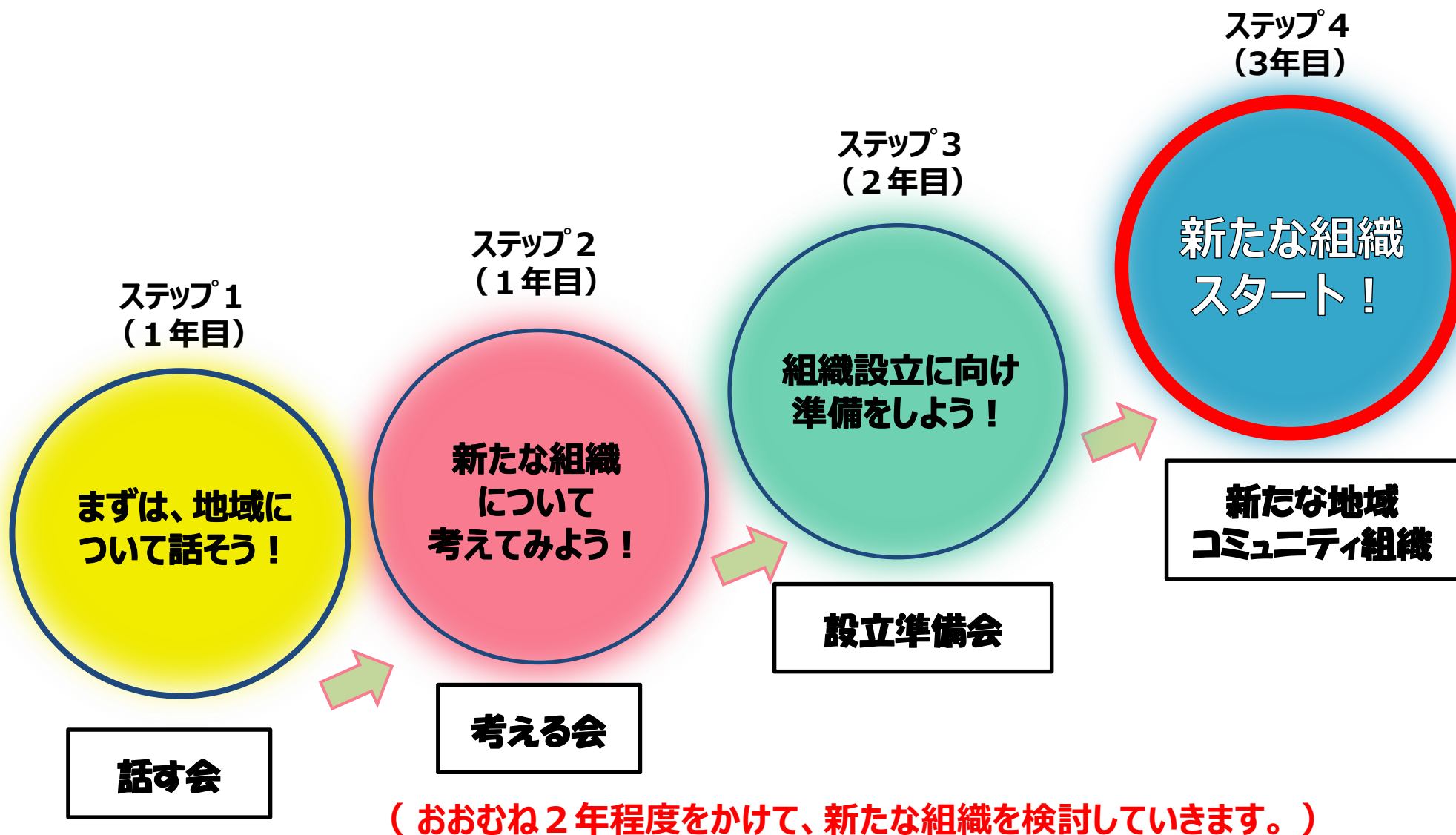
資金



具体的な進め方について

～組織の立ち上げに向けて～

新たな地域コミュニティ組織設立までの一般的な流れ



新たな地域コミュニティ組織づくりの現況

各地域の取組状況

	地域名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	青山	検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)	運営(3年目)
2	西上浦	検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)	運営(3年目)
3	宇目	検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)	運営(3年目)
4	直川	検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)	運営(3年目)
5	渡町台		検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)
6	大入島		検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)
7	鶴見		検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)
8	米水津		検討(話し合い)	設立準備	運営開始	運営(2年目)

	地域名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
9	下堅田			検討(話し合い)	設立準備	運営開始
10	木立			検討(話し合い)	設立準備	運営開始
11	上浦			検討(話し合い)	設立準備	運営開始
12	本匠			検討(話し合い)	設立準備	運営開始
13	上堅田				検討(話し合い)	設立準備
14	八幡				検討(話し合い)	設立準備
15	弥生				検討(話し合い)	設立準備
16	蒲江				検討(話し合い)	設立準備
17	佐伯					検討(話し合い)
18	佐伯東					検討(話し合い)
19	鶴岡					検討(話し合い)

推進体制のイメージ

地域
地域コミュニ
ティ協議会

協定締結



市
協働のまちづく
り推進本部

協働の
まちづくり

庁内に推進本部を新設して
協働のまちづくりを推進

「協働」のまちづくりに関する基本協定書締結式

令和6年7月2日
基本協定書締結



8協議会
西上浦、青山、宇目、直川、
渡町台、大入島、鶴見、米水津

下堅田・木立・上浦・本匠地域との 基本協定書締結式(R7.7.24)



1 2 協議会と市推進本部との意見交換会

基本協定書締結の後、12協議会の会長と佐伯市協働のまちづくり推進本部との意見交換会を実施しました



各協議会の会長
から推進本部のメ
ンバーにそれぞれの
活動内容を説明

全体を6班に分けて意見交換を行い、最後に各班で出された意見をみんなで共有しました。



各班からは、生活支援有償ボランティアや地域内交流イベントの実施などの取組が発表されました。

全体を通して若者部会に関する質問が出るなど充実した意見交換会となりました。

**協議会と市との連携はもとより、各協議会同士の連携が
深まった意見交換会となりました。**





コミュニティ創生課 問合せ

佐伯市役所 2階（41番窓口）

☎ 0972-22-4059

お気軽にお問合せください。